

【学校関係者評価書】（令和5年度）

園 名	やまとこども園mimi
評価者名 (学校評議員名)	西村千鶴子様、三枝彰様
学校関係者評価実施日	

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方策について
I 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	子どもの姿を捉える力を養い、ひとり一人を大切に する指導計画を作成。 教育・保育目標である 「心豊かにたくましく生 きる子どもの育成」にふ さわしく、子ども一人一 人が主体的に自信を持っ て育っている。	他施設での（虐待等の） 事件を受け、人権擁護の セルフチェックを全職員 へ実施し、子どもの人権 について、職員間での共 通理解を深めた。 子どもの様子をよく見極 め、成長に応じた遊びや 環境を整え、遊びが発展 していくよう援助し、望 ましい発達ができるよう に見守りをしている。	子どもの発達段階を考え て、教育・保育を実施し ている。日々、コドモン アプリの配信を通して、 子どもの様子や学び、各 クラスの教育保育目標を 保護者に伝える努力をし ている。家庭と園の子 どもの姿を共有するため に、個人懇談、子育て相 談の実施を行っている。
II 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	園内外の研修に積極的に 参加し、職員の個々のス キルアップによる質の高 い保育の提供を心がけて いる。 研修や会議にて、教育研 究に取り組みながら教育 の質の向上を目指してい る。	園内の安全管理や衛生管 理に気を配り、安心、安 全な環境作りに取り組む 努力をしている。 他施設での（虐待等の） 事件を受け、9:30時点 での無連絡欠席者へは、担 当職員より電話確認を 行っている。	園の情報発信の満足度は 100%の回答であった。 コロナ禍で交流が難し かった小学校との連携に も、今後は卒園児クラス を対象としてのクラス懇 談会等を実施して就学へ の不安のある保護者達の 不安解消に取り組んで いってほしい。

その他の園に関する意見

保護者アンケートの結果を見る限り、半数以上が「よく当てはまる」であり、「当てはまる」も含めると9割程度は満足
をされていると思われる。ただ、保育内容に対する詳しい質問になると「よくわからない」の回答が増えているので、理
解を得れるようにより情報発信をすべきかと思われる。

「園は小学校への連携など就学への滑らかな接続に努めていますか？」が唯一他の質問に比べ「よく当てはまる」が少な
い。コロナ禍の影響もあったかもしれないが、就学に対して子どもも保護者も不安と思われる。不安解消に向けて、幼稚
園は小学校と連携事業を行っているので、園も一緒に参加させてもらうのもいい。また卒園児クラスを対象にして、発表
会後等の3学期に、クラス懇談会で保護者の不安を話しあう場を設け、横のつながりを作ってあげることもいいかと思う。

家で食べたことのないものを食べようとしないうちの子が多い。健康面においても園の給食では子ども達にいろいろなものを
食べる経験をさせてほしい。